

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年12月22日(2016.12.22)

【公開番号】特開2015-46864(P2015-46864A)

【公開日】平成27年3月12日(2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2014-57298(P2014-57298)

【国際特許分類】

H 04 B 10/116 (2013.01)

H 04 B 10/516 (2013.01)

H 04 Q 9/00 (2006.01)

H 04 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 04 B 9/00 1 1 6

H 04 B 9/00 5 1 6

H 04 Q 9/00 3 0 1 D

H 04 M 11/00 3 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月7日(2016.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

送信対象の信号を変調して送信する情報通信方法であって、

送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する決定ステップと、

発光体が、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する送信ステップとを含み、

前記信号は、複数の大ブロックからなり、前記複数の大ブロックのそれぞれは、第1のデータと、前記第1のデータに対するプリアンブルとを含み、前記第1のデータは、複数の小ブロックからなり、前記複数の小ブロックのそれぞれは、第2のデータと、前記第2のデータに対するプリアンブルとを含む

情報通信方法。

【請求項2】

前記複数の大ブロックのそれぞれは、前記第1のデータと、前記第1のデータに対するプリアンブルと、前記第1のデータに対するチェック信号とを含み、

前記小ブロックは、前記第2のデータと、前記第2のデータに対するプリアンブルと、前記第2のデータに対するチェック信号とを含む、

請求項1に記載の情報通信方法。

【請求項3】

前記情報通信方法は、さらに、

送信対象の第1の信号を変調することによって、輝度変化の第1のパターンを決定する第1の決定ステップと、

送信対象の第2の信号を変調することによって、輝度変化の第2のパターンを決定する第2の決定ステップと、

前記発光体が、決定された前記第1のパターンにしたがって輝度変化と、決定された前記第2のパターンにしたがって輝度変化とを、交互に行うことによって、前記第1および第2の信号を送信する複数パターン送信ステップとを含む

請求項1または2に記載の情報通信方法。

【請求項4】

前記情報通信方法は、さらに、

複数の前記発光体のそれぞれに対して、送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する複数パターン決定ステップと、

前記発光体ごとに、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する信号送信ステップとを含み、

前記信号送信ステップでは、互いに周波数が異なる信号を送信する

請求項1～3の何れか1項に記載の情報通信方法。

【請求項5】

前記情報通信方法は、さらに、

複数の前記発光体のそれぞれに対して、送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する複数パターン決定ステップと、

前記発光体ごとに、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する信号送信ステップとを含み、

前記信号送信ステップでは、互いにプロトコルが異なる信号を送信する

請求項1～3の何れか1項に記載の情報通信方法。

【請求項6】

前記複数の大ブロックのうち、異なるデータを有する第1の大ブロック、第2の大ブロックを送信する場合、

前記第1の大ブロック、前記第2の大ブロックに続き、前記第2の大ブロックを再度送信する、

請求項1～5の何れか1項に記載の情報通信方法。

【請求項7】

前記第1の大ブロック、前記第2の大ブロックに続き、前記第2の大ブロックを再度送信した後、前記第1の大ブロックを再度送信する、

請求項6に記載の情報通信方法。

【請求項8】

送信対象の信号を変調して送信する情報通信装置であって、

送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する決定手段と、

発光体が、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する送信手段とを備え、

前記信号は、複数の大ブロックからなり、前記複数の大ブロックのそれぞれは、第1のデータと、前記第1のデータに対するプリアンブルとを含み、前記第1のデータは、複数の小ブロックからなり、前記複数の小ブロックのそれぞれは、第2のデータと、前記第2のデータに対するプリアンブルとを含む

情報通信装置。

【請求項9】

送信対象の信号を変調して送信する情報通信装置を制御するプログラムであって、

送信対象の信号を変調することによって、輝度変化のパターンを決定する決定ステップと、

発光体が、決定された前記パターンにしたがって輝度変化することによって前記送信対象の信号を送信する送信ステップとを、前記情報通信装置のコンピュータに実行させ、

前記信号は、複数の大ブロックからなり、前記複数の大ブロックのそれぞれは、第1のデータと、前記第1のデータに対するプリアンブルとを含み、前記第1のデータは、複数の小ブロックからなり、前記複数の小ブロックのそれぞれは、第2のデータと、前記第2のデータに対するプリアンブルとを含む

プログラム。